

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。2月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2023年3月号参照）。

でん粉の需給見通し

【令和3でん粉年度（実績）】

需要量：240万2000トン（前年度比0.8%増）

供給量：242万3000トン（同0.04%増）

【令和4でん粉年度（見通し）】

需要量：249万4000トン（同3.8%増）

供給量：250万2000トン（同3.3%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		令和2でん粉年度 （実績）	令和3でん粉年度 （実績）			令和4でん粉年度 （見通し）			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,625	736	876	1,612	785	890	1,675	
	化工でん粉	265	134	136	269	133	142	275	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	493	244	276	521	263	281	544	
	合計	2,382			2,402			2,494	
供給	前年度繰り越し	32			40			21	
	国産いもでん粉（生産量）	186	171	—	171	168	—	168	
	かんしょでん粉	21	21	—	21	15	—	15	
	ばれいしょでん粉	165	150	—	150	153	—	153	
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,048	944	1,107	2,052	1,013	1,138	2,151
	輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	131	60	74	134	63	71	134	
	輸入でん粉（その他用）	9	6	5	11	6	7	13	
	小麦でん粉	15	8	8	16	8	8	15	
	合計	2,422			2,423			2,502	
	次年度繰り越し	40			21			8	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和4年10月～令和5年3月 (見込み)			令和5年4月～9月 (見通し)			令和4でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	5	13	18	3	10	12	7	23	30
		化工でん粉	1	17	18	0	12	13	1	29	31
		その他	5	23	27	3	24	27	7	47	54
		小計	10	53	63	6	46	52	16	99	115
	その他の用途		0	28	28	0	37	37	0	65	65
	計		10	81	92	6	83	89	16	164	180
供給	前期からの繰り越し		4	17	21	8	89	97	4	17	21
	生産量		15	153	168	0	0	0	15	153	168
	計		19	170	188	8	89	97	19	170	188
次期への繰り越し			8	89	97	3	6	8	3	6	8

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

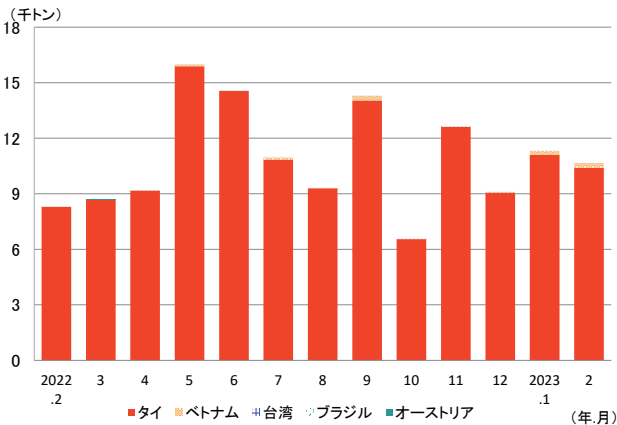
【タピオカでん粉の輸入動向】

2月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2023年2月のタピオカでん粉の輸入量は、1万661トン（前年同月比28.2%増、前月比5.8%減）と、前年同月から大幅に増加した（図1）。

輸入先はタイおよびベトナムで、国・地域別の輸

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

入量は次の通りであった。

タイ 1万401トン

(前年同月比25.4%増、前月比6.4%減)

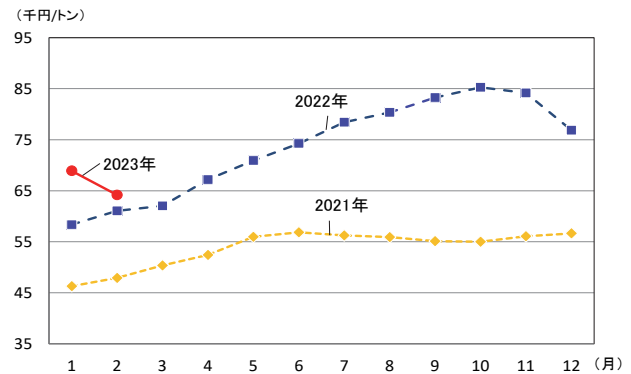
ベトナム 260トン

(同22.2倍、同26.5%増)

2023年2月の1トン当たりの輸入価格は、6万4164円（前年同月比5.1%高、前月比6.9%安）と、前年同月をやや上回った（図2）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

図2 タピオカでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

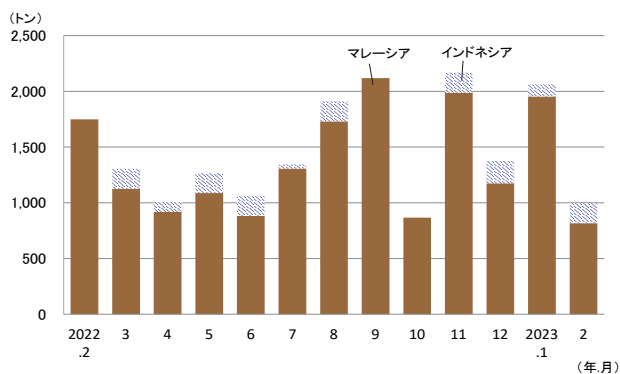
タイ 6万4108円
 (前年同月比5.7%高、前月比6.7%安)
 ベトナム 6万6412円
 (同59.4%安、同2.2%安)

【サゴでん粉の輸入動向】

2月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2023年2月のサゴでん粉の輸入量は、997トン（前年同月比43.0%減、前月比51.6%減）と、前年同月から大幅に減少した（図3）。

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

輸入先はマレーシアおよびインドネシアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア 817トン
 (前年同月比53.3%減、前月比58.2%減)
 インドネシア 180トン
 (前年同月輸入実績なし、同66.7%増)

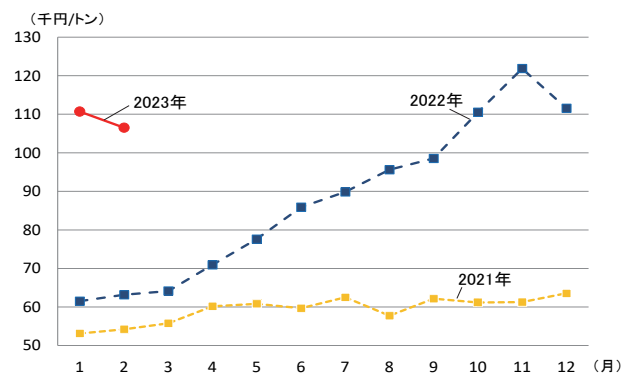
2023年2月の1トン当たりの輸入価格は、10万6508円（前年同月比68.6%高、前月比3.8%安）と、前年同月を大幅に上回った（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 10万7518円
 (前年同月比70.2%高、前月比3.4%安)

インドネシア 10万1922円
 (前年同月輸入実績なし、同3.7%高)

図4 サゴでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

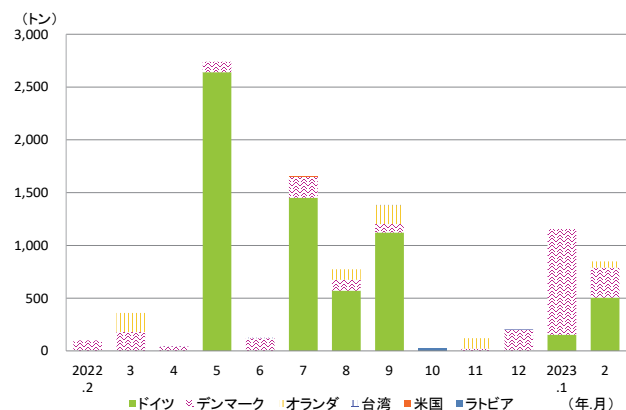
2月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2023年2月のばれいしょでん粉の輸入量は849トン（前年同月比8.5倍、前月比26.6%減）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先はドイツ、デンマークおよびオランダで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ 506トン
 (前年同月輸入実績なし、前月比3.3倍)

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」
 注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

デンマーク 283トン

(前年同月比2.8倍、同71.8%減)

オランダ 60トン

(前年同月および前月輸入実績なし)

2023年2月の1トン当たりの輸入価格は、12万9755円(前年同月比41.6%高、前月比18.6%高)と、前年同月を大幅に上回った(図6)。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ 12万6678円

(前年同月輸入実績なし、前月比7.9%高)

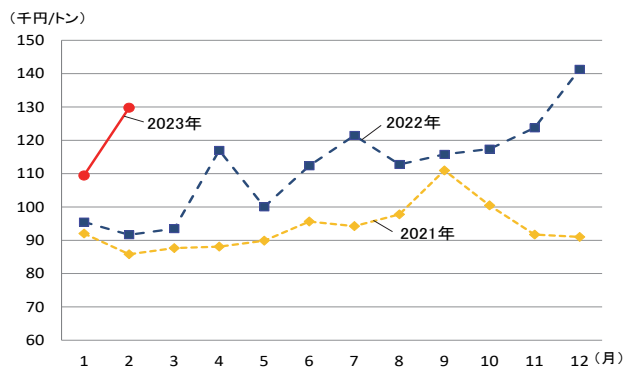
デンマーク 13万5954円

(前年同月比48.3%高、同25.6%高)

オランダ 12万6467円

(前年同月および前月輸入実績なし)

図6 ばれいしょでん粉の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

2月の輸入量は前年同月からかなり大きく減少

財務省「貿易統計」によると、2023年2月のでん粉誘導体の輸入量は、2万8286トン(前年同月比12.6%減、前月比6.5%減)と、前年同月からかなり大きく減少した(図7)。

でん粉誘導体の輸入先は18カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、

次いでベトナム、デンマークとなっている(表3)。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量(2月)

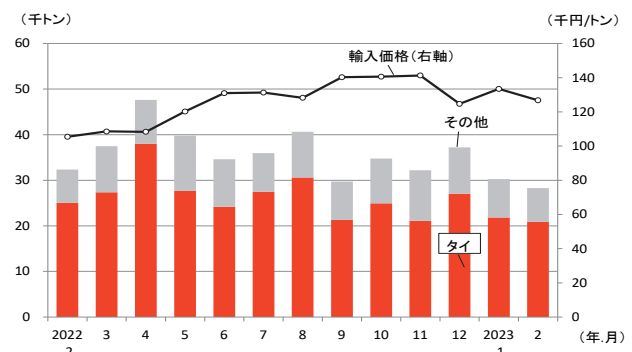
輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	28,286	100.0%
うち タイ	20,872	73.8%
ベトナム	1,400	4.9%
デンマーク	1,166	4.1%
スウェーデン	986	3.5%
フランス	837	3.0%
豪州	618	2.2%

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2023年2月の1トン当たりの輸入価格は、12万6777円(前年同月比20.2%高、前月比5.0%安)と、前年同月を大幅に上回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

2月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2023年2月のデキストリンの輸入量は、1072トン(前年同月比35.8%減、前月比38.9%増)と、前年同月から大幅に減少した(図8)。

デキストリンの輸入先は9カ国・地域で、輸入量は上位輸入先の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約8割を占めている(表4)。

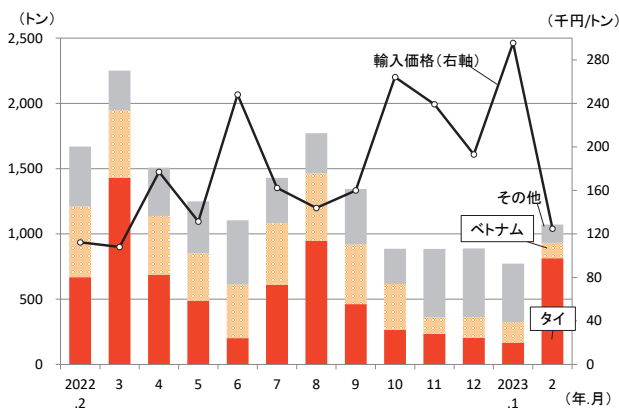
表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量(2月)

輸入先国	輸入量 (トン)	シェア
合計	1,072	100.0%
うち タイ	813	75.8%
ベトナム	118	11.0%
マレーシア	57	5.3%
中国	27	2.5%
ドイツ	20	1.9%
米国	16	1.5%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2023年2月の1トン当たりの輸入価格は、12万4808円(前年同月比11.2%高、前月比57.8%安)と、前年同月をかなり大きく上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 2月の輸入量は前年同月からやや増加

財務省「貿易統計」によると、2023年2月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、18万8653トン(前年同月比4.0%増、前月比10.1%減)となり、前年同月からやや増加した(図9)。

輸入先は、米国、ブラジルおよび南アフリカで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

米国 12万146トン
(前年同月比33.8%減、前月比6.8%増)
ブラジル 6万3507トン

(前年同月輸入実績なし、同30.5%減)

南アフリカ 5000トン

(前年同月輸入実績なし、同16.7%減)

2023年2月の1トン当たりの輸入価格は、4万9291円(前年同月比23.6%高、前月比1.4%安)と、前年同月を大幅に上回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 5万917円

(前年同月比27.7%高、前月比0.8%高)

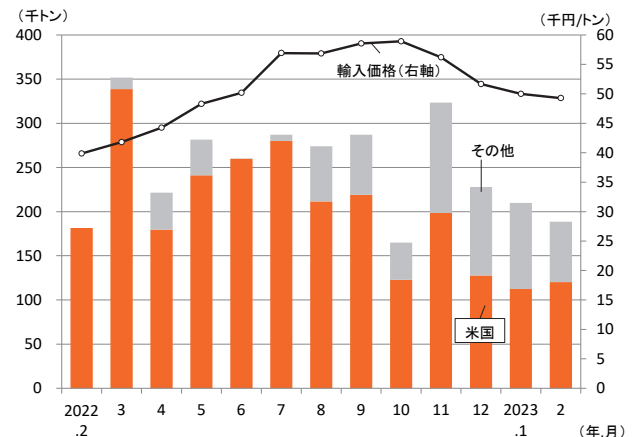
ブラジル 4万6484円

(前年同月輸入実績なし、同6.3%安)

南アフリカ 4万5856円

(前年同月輸入実績なし、同2.1%安)

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091